

事業規模に合わせた 総合支援を評価



中北社長

オートサービス中北（中北義之社長、愛知県一宮市）は、国内塗料メーカーの溶剤型製品を使用していたが、約5年前にBASFの水性塗料「オニキスHD」に完全移行した。板金・塗装両部門の連携で円滑な水性塗料導入に成功した同社は、BASFのサポート体制を高く評価する。

「R・I・Mベストペインターコンテスト2011日本大会」で優勝した同社塗料部門責任者の熊沢崇氏は「実車塗装で水性塗料の技術力アップに努めたが、コンテスト参加は良い経験になった。現在は溶剤使用時と変わらぬ作業効率で水性使用率100%を実現している」と話す。コンテスト後、同社工場への見学者が増えた。

同社はコンテスト優勝後、BASFのフォローアッププログラムを活用した。中北社長は「事業規模に合わせた総合支援を受けられるのが有難い。日常業務のフォローアップの過程で問題点を洗い出し、技術面やコンサルティングなど分野ごとのスペシャリストに対応してもらえる。見積もり指数を守り、利益を出すためにスピードを重視した工程管理に取り組めた」と評価する。